

## 第1章 総則

### 1 基本事項

本歩掛りは、国立の文教施設並びに独立行政法人、国立大学法人及び大学共同利用機関法人が設置する文教施設の整備に係る工事の予定価格のもととなる工事費内訳明細書に計上すべき当該工事費の積算に必要な複合単価を作成するために必要な単位工事当たりの材料、労務、機械器具等の標準的な所要量として示すものである。

なお、本歩掛りに規定していない事項は、「公共建築工事積算基準(統一基準)」及び「公共建築工事標準単価積算基準(統一基準)」による。

### 2 その他

「その他」とは、下請経費及び小器材の損耗費等であり、表1に定める範囲とする。

表1 「その他」の標準

工事別	対象区分	標準	備考
電気設備工事	防爆構造設備	(労) × (12 ~ 20%)	
機械設備工事	各種配管配線	(労 + はつり補修) × (10 ~ 20%)	
	ダクト工事	(材 + 労 + 雑) × (8 ~ 15%)	
	柵(ため柵、インパート柵)	(労) × (10 ~ 18%)	

(注) 1. 改修工事においても上表を適用する。

2. 表中(材)は「材料費」、(労)は「労務費」、(雑)は「運搬費、消耗材料費等」を示す。

## 第2章 電気設備工事

## 第1節 防爆構造設備

表 1-1 フレキシブルフィッチング、ドレンフィッチング

細目	摘要	単位	名称数量			その他
			フレキシブル フィッチング	ドレン フィッチング	電 工	
			本	本	人	
フレキシブルフィッチング	16mm	本	1		0.047	その他 1式
	22mm	"	1		0.052	
	28mm	"	1		0.069	
	36mm	"	1		0.086	
	42mm	"	1		0.117	
	54mm	"	1		0.143	
	70mm	"	1		0.156	
ドレンフィッチング	16mm	"		1	0.060	
	22mm	"		1	0.069	
	28mm	"		1	0.078	
	36mm	"		1	0.100	
	42mm	"		1	0.121	
	54mm	"		1	0.156	
	70mm	"		1	0.208	

(注)1. 長さ500mm, 1000mmとも同じとする。  
2. 安全増, 耐圧防爆とも同じとする。

表 1-2 シーリングフィッチング

細目	摘要	単位	名称数量			その他
			シー リング フィ ッチ ング	コ ン パ ウ ン ド	電 工	
			こ		人	
シーリングフィッチング	16mm	こ	1	1式	0.060	その他 1式
	22mm	"	1	(材料価格 ×0.02)	0.069	
	28mm	"	1		0.078	
	36mm	"	1		0.100	
	42mm	"	1		0.121	
	54mm	"	1		0.156	
	70mm	"	1		0.208	

縦形, 自由形, ドレン形とも同じとする。

表 1-3 防爆用ジャンクションボックス

細目	摘要	単位	名称数量			その他
			シ防 ヨ爆 ン用 ボジ ツヤ クン スク こ	雑 材 料	電 工 人	
			防爆用ジャンクションボックス	16mm～28mm 1～2方出	こ	
	16mm～28mm 3方出	〃	1	〔材料価格 ×0.02〕	0.117	
	16mm～28mm 4方出	〃	1		0.126	
	36mm～54mm 1～2方出	〃	1		0.117	
	36mm～54mm 3方出	〃	1		0.126	
	36mm～54mm 4方出	〃	1		0.134	

表 1-4 耐圧プルボックス

細目	摘要	単位	名称数量			その他
			プ耐 ル ボ ッ ク ス 圧 こ	雑 材 料	電 工 人	
			耐圧プルボックス	200mm×225mm×100mm	こ	
	220mm×245mm×143mm	〃	1	〔材料価格 ×0.02〕	0.478	
	330mm×340mm×160mm	〃	1		0.608	
	155mm×170mm×165mm	〃	1		0.347	
	170mm×200mm×203mm	〃	1		0.347	
	260mm×285mm×250mm	〃	1		0.521	
	440mm×260mm×360mm	〃	1		1.304	

### 第3章 機械設備工事

#### 第1節 排水設備

表 1-1 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP-PB)  
(実験排水)ねじ接合

細目	単位	名称	単位	呼び径					
				32 <sup>A</sup>	40	50	65	80	100
屋内一般配管	m	管	m	1.10					
		継手		1式 (管単価×0.62)					
		接合材等		1式 (管単価×0.05)					
		支持金物		1式 (管単価×0.15)					
		配管工	人	0.151	0.166	0.208	0.271	0.307	0.401
		はつり補修		1式 (労務費×0.08)					
		その他		1式					
機械室・便所配管	m	管	m	1.10					
		継手		1式 (管単価×0.86)					
		接合材等		1式 (管単価×0.05)					
		支持金物		1式 (管単価×0.15)					
		配管工	人	0.181	0.199	0.250	0.325	0.368	0.481
		はつり補修		1式 (労務費×0.08)					
		その他		1式					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	m	管	m	1.05					
		継手		1式 (管単価×0.43)					
		接合材等		1式 (管単価×0.05)					
		支持金物		1式 (管単価×0.15)					
		配管工	人	0.136	0.149	0.187	0.244	0.276	0.361
		はつり補修		—					
		その他		1式					
地中配管	m	管	m	1.05					
		継手		1式 (管単価×0.33)					
		接合材等		1式 (管単価×0.05)					
		支持金物		—					
		配管工	人	0.106	0.116	0.146	0.190	0.215	0.281
		はつり補修		—					
		その他		1式					

表 1-2 樹脂製インバート桧

[Aタイプ] (基本単価)

細目	単位	名 称	単位	管径-桧径					
				硬質塩化ビニル製				ポリプロピレン製	
				100-150	100-200	150-200	200-300	100-300	100-350
				K-7		K-9		K-8	
ふた付 (T2)	箇所	インバート桧	個	1	1	1	1	1	1
		ふた	個	1	1	1	1	1	1
		配管工	人	0.083	0.093	0.103	—	0.083	0.123
		特殊作業員	人	—	—	—	0.093	—	—
		普通作業員	人	—	—	—	0.123	—	—
		雑材料 その他			1式(インバート桧×0.15)				
T14・T25 防護ふた付 (T8)	箇所	インバート桧	個	1	1	1	1	1	1
		鋳鉄製防護ふた (台座、内ふた含む)	個	1.16	1.17	1.17	1.12	1.12	1.12
		砕石	m3	0.05	0.06	0.06	0.10	0.10	0.10
		残土処分	m3	0.05	0.06	0.06	0.10	0.10	0.10
		配管工	人	0.083	0.093	0.103	—	0.083	0.123
		特殊作業員	人	—	0.016		0.109	0.016	
		普通作業員	人	—	0.016		0.139	0.016	
		雑材料 その他			1式(インバート桧×0.15)				
			1式						

[Bタイプ] (基本単価)

細目	単位	名 称	単位	管径-桧径					
				硬質塩化ビニル製				ポリプロピレン製	
				100-150	100-200	150-200	200-300	100-300	100-350
				K-7		K-9		K-8	
ふた付 (T2)	箇所	インバート桧	個	1	1	1	1	1	1
		ふた	個	1	1	1	1	1	1
		配管工	人	0.123	0.133	0.143	—	0.093	0.133
		特殊作業員	人	—	—	—	0.113	—	—
		普通作業員	人	—	—	—	0.143	—	—
		雑材料 その他			1式(インバート桧×0.15)				
T14・T25 防護ふた付 (T8)	箇所	インバート桧	個	1	1	1	1	1	1
		鋳鉄製防護ふた (台座、内ふた含む)	個	1.16	1.17	1.17	1.12	1.12	1.12
		砕石	m3	0.05	0.06	0.06	0.10	0.10	0.10
		残土処分	m3	0.05	0.06	0.06	0.10	0.10	0.10
		配管工	人	0.123	0.133	0.143	—	0.093	0.133
		特殊作業員	人	—	0.016		0.129	0.016	
		普通作業員	人	—	0.016		0.159	0.016	
		雑材料 その他			1式(インバート桧×0.15)				
			1式						

注)1. Aタイプは、以下の桧とする。

①排水管径が100~150の場合、流入管が1本又は2本の桧。但し、トラップ付及びドロップは、Bタイプとする。

②排水管径が200の場合、流入管が1本の桧。

Bタイプは、Aタイプ以外のインバート桧とする。

注)2. 各桧の管底の使用範囲は、以下のとおり

100(管径)-150(桧径)(K-7 硬質塩化ビニル製)・・・0.8m以下

100(管径)-200(桧径)(K-7 硬質塩化ビニル製)・・・1.5m以下

150(管径)-200(桧径)(K-7 硬質塩化ビニル製)・・・1.5m以下

200(管径)-300(桧径)(K-9 硬質塩化ビニル製)・・・4.0m以下

100(管径)-300(桧径)(K-8 ポリプロピレン製)・・・1.5m以下

100(管径)-350(桧径)(K-8 ポリプロピレン製)・・・1.5m以下

表 1-2 樹脂製インバート管

[立上り部] (基礎単価)

細目	単位	名 称	単位	樹 径				
				VU管			ポリプロピレン製	
				150	200	300	300	350
立 上 り 部	m	立上り部(VU部)	個	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10
		配管工	人	0.02	0.02	—	0.02	0.02
		特殊作業員	人	—	—	0.01	—	—
		普通作業員	人	—	—	0.01	—	—
		その他		1式				
備考:		塩ビ製ふた付	m	0.15			0.15	
控除長さ		防護ふた付	m	0.30			0.30	

注) 1. 立上り部の実長は、管底から控除長さを差し引いた長さとする。

表 1-3 樹脂製ため桧

[Aタイプ] (基本単価)

細目	単位	名 称	単位	管径-桧径				桧径	
				硬質塩化ビニル製				ポリプロピレン製	
				100-150	100-200	150-200	200-300	300	350
				K-7			K-8		
ふた付 (T2)	箇所	ため桧	個	1	1	1	1	1	1
		接合材料		—	—	—	—	1式(ため桧×0.40)	
		ふた	個	1	1	1	1	1	1
		配管工	人	0.083	0.093	0.103	—	0.083	0.093
		特殊作業員	人	—	—	—	0.093	—	—
		普通作業員	人	—	—	—	0.123	—	—
		雑材料		1式(ため桧×0.15)				1式(ため桧×0.05)	
	その他		1式						
T14・T25・ 防護ふた付 (T8)	箇所	ため桧	個	1	1	1	1	1	1
		鋳鉄製防護ふた (台座、内ふた含む)	個	1.16	1.17	1.17	1.12	1.12	1.12
		砕石	m3	0.05	0.06	0.06	0.10	0.10	0.10
		残土処分	m3	0.05	0.06	0.06	0.10	0.10	0.10
		配管工	人	0.083	0.093	0.103	—	0.083	0.093
		特殊作業員	人	0.016			0.109	0.016	
		普通作業員	人	0.016			0.139	0.016	
		雑材料		1式(ため桧×0.15)				1式(ため桧×0.05)	
	その他		1式						

[Bタイプ] (基本単価)

細目	単位	名 称	単位	管径-桧径				
				硬質塩化ビニル製				
				100-150	100-200	150-200	200-300	
				K-7			—	
ふた付 (T2)	箇所	ため桧	個	1	1	1	1	
		ふた	個	1	1	1	1	
		配管工	人	0.123	0.133	0.143	—	
		特殊作業員	人	—	—	—	0.113	
		普通作業員	人	—	—	—	0.143	
		雑材料		1式(ため桧×0.15)				
			その他		1式			
T14・T25・ 防護ふた付 (T8)	箇所	ため桧	個	1	1	1	1	
		鋳鉄製防護ふた (台座、内ふた含む)	個	1.16	1.17	1.17	1.12	
		砕石	m3	0.05	0.06	0.06	0.10	
		残土処分	m3	0.05	0.06	0.06	0.10	
		配管工	人	0.123	0.133	0.143	—	
		特殊作業員	人	0.016			0.129	
		普通作業員	人	0.016			0.159	
		雑材料		1式(ため桧×0.15)				
	その他		1式					

注) 1. Aタイプは、以下の桧とする。

- ①排水管径が100～150の場合、流入管が1本又は2本の桧。但し、トラップ付及びドロップは、Bタイプとする。  
 ②排水管径が200の場合、流入管が1本の桧。 ③ポリプロピレン製の桧  
 Bタイプは、Aタイプ以外のインバート桧とする。

注) 2. 各桧の管底の使用範囲は、以下のとおり

- 100(管径) - 150(桧径)(K-7 硬質塩化ビニル製)・・・0.8m以下  
 100(管径) - 200(桧径)(K-7 硬質塩化ビニル製)・・・1.5m以下  
 150(管径) - 200(桧径)(K-7 硬質塩化ビニル製)・・・1.5m以下  
 200(管径) - 300(桧径)( )・・・4.0m以下  
 300(桧径)(K-8 ポリプロピレン製)・・・1.5m以下  
 350(桧径)(K-8 ポリプロピレン製)・・・1.5m以下

表 1-3 樹脂製ため桝

[立上り部](基礎単価)

細目	単位	名 称	単位	桝径				
				VU管			ポリプロピレン製	
				150	200	300	300	350
立上り部	m	立上り部(VU部)	個	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10
		配管工	人	0.02	0.02	—	0.02	0.02
		特殊作業員	人	—	—	0.01	—	—
		普通作業員	人	—	—	0.01	—	—
		その他		1式				
備考:		塩ビ製ふた付	m	0.15			0.15	
控除長さ		防護ふた付	m	0.30			0.30	

注) 1. 立上り部の実長は、管底から控除長さを差し引いた長さとする。

第2節 グラスウールダクト

表2-1 グラスウール製ダクト

[グラスウール製長方形ダクト]

細目	単位	名称	規格・寸法	単位	25t	
					補強なし	補強あり
長方形ダクト	m <sup>2</sup>	グラスウールボード		m	1.25	
		ダクト用テープ	アルミニウムテープ 75mm幅	m	4.4	
		ステーブル		個	88	
		接着剤		kg	0.16	
		支持用棒鋼	呼び径9	kg	0.62	0.75
		支持用軽量形鋼	50×25×5×0.5t	m	0.70	0.75
		タイロッド補強材	座金90φ	組	—	2
		タイロッド用棒鋼	呼び径9	m	—	0.1
		消耗品・雑材料			1式(材料費×0.05)	
		加工費	ダクト工	人	0.15	0.17
		運搬費			1式((材+消耗品・雑材料)×0.10)	
その他			1式			

[グラスウール製円形ダクト]

細目	単位	ダクト口径	厚さ	材料費					雑材料等	ダクト工	運搬費	その他	
				グラスウールダクト	補助材								
					ダクト用テープ	接着剤	つりバンド	棒鋼					ホルトナット
mm	mm	m	m	kg	m	kg	本	1式	人	1式			
円形ダクト	m	100	25t	1.2	1.04	0.01	0.52	0.31	0.42	(材料費) ×0.15	0.067	(補助材+雑材料等) ×0.05	1式
		125		1.2	1.21	0.01	0.60	0.31	0.42		0.067		
		150		1.2	1.38	0.01	0.69	0.31	0.42		0.067		
		175		1.2	1.55	0.02	0.78	0.31	0.42		0.083		
		200		1.2	1.73	0.02	0.86	0.31	0.42		0.083		
		225		1.2	1.90	0.02	0.95	0.31	0.42		0.083		
		250		1.2	2.07	0.02	1.04	0.31	0.42		0.083		
		275		1.2	2.24	0.03	1.12	0.31	0.42		0.125		
		300		1.2	2.42	0.03	1.21	0.31	0.42		0.125		
		350		1.2	2.76	0.03	1.38	0.37	0.50		0.166		
		400		1.2	3.11	0.03	1.55	0.37	0.50		0.166		
		450		1.2	3.45	0.04	1.73	0.37	0.50		0.166		
		500		1.2	3.80	0.04	1.90	0.37	0.50		0.250		
		550		1.2	4.14	0.05	2.07	0.37	0.50		0.250		
		600		1.2	4.50	0.05	2.25	0.37	0.50		0.250		
650	1.2	4.84	0.05	2.42	0.37	0.50	0.250						